

JISA、システムエンジニアリング岡山(SEO)と「女性の活躍」を推進

2月20日、岡山市内のBAR MOONで一般社団法人システムエンジニアリング岡山(SEO)が主催する第11回「愛して(ICT)おかやま」交流会が開催され、JISAより広報・人材委員会の人材部会ダイバーシティWG 舟橋座長、同企画WG 小野田座長の2名が参加した。交流会の参加者は24名。

「愛して(ICT)おかやま」は、Information、Communication、Technologyの頭文字をもじり、岡山地域で頑張っているIT業界で働く人が集い、会社と技術の枠を超え、相互に情報や認識を共有する場であり、SEOが毎月開催している。交流会の様子はUSTREAMでライブ中継も行っている。また、平成24年度は、「女性の活躍・・・」を基本テーマとして、毎回様々な企業の女性管理職や女性経営者を招き、その体験談等に触れ、女性の活躍について考え、情報共有を図ることを目指している。

当日は、岡山県を拠点に介護・シニア地域密着ポータルサイトの運営など地域介護で活躍する株式会社ハートバードの井上きよみ社長(中小企業診断士及び経営コンサルタント)による講演の後、JISAの女性の活躍拡大に関する活動について紹介した。



舟橋座長からは、2020年までに指導的地位(管理職、ITスキル標準レベル5相当以上の専門職)の女性比率30%を目指す「JISAダイバーシティ戦略」について、2011年に厚生労働省の「ポジティブアクション「見える化」事業」で女性の活躍と定着を推進するマニュアルを作成したことについて紹介した。小野田座長からは、活躍する女性の拡大を目的に東京・大阪で開催してきた「人材フォーラム」について、次世代を担う人材(経営幹部候補、プロジェクトマネージャー、高度スペシャリスト等)が男女にとらわれずコミュニティ形成を目指す「次世代リーダー養成アカデミー」について紹介し、意見交流を行った。



交流会は、岡山と東京でそれぞれ活躍する業界人が「女性の活躍・・・」という共通テーマで様々な意見交換を行えたことで有意義だった。また、SEOとJISAとの共同という点からも今後の発展が期待できる交流だった。なお、SEOは平成24年度からJISAの地域連携事業にも参加している。

(手計)